

大阪府みどりの基金 事業報告書 2019



大阪府みどりの基金

設 立：昭和 58 年

基本方針：基金及びその収益金で、緑化の推進及び良好な自然環境の保全を図ることを目的としています

ごあいさつ

今年も「大阪府みどりの基金事業報告書」が完成しました。みどりの基金にご寄附いただいた皆様に改めてお礼申し上げます。

平成 30 年度も、いただいたご寄附を活用してさまざまな事業を実施いたしました。本報告書では、基金事業を活用して緑化に取り組んでいただいた団体様の声や写真を中心に取りまとめています。皆様の事業所やご自宅の近くで緑化の取り組みが進んでいることを実感していただければと思います。

今後とも、「大阪府みどりの基金」への応援をよろしくお願いいたします。

令和 2 年 3 月

みどり推進室長 北尾 保己



池田すみれこども園（寝屋川市：平成30年度みどりづくり活動助成）

CONTENTS

■ みどりの基金を活用した事業	・・・ 2	■ 寄附者のご紹介	・・・ 11
■ みどりづくり活動助成	・・・ 3	■ タイアップ事業のご紹介	・・・ 12
■ 緑化樹の配付事業	・・・ 5	■ その他の基金のご紹介	・・・ 16
■ 実感できるみどりづくり事業	・・・ 7	■ 「大阪府みどりの基金」への寄附	・・・ 17
■ あのと時のみどり	・・・ 9		

大阪のまちにみどりを増やすため、 みどりの基金を活用して、いろいろな緑化事業を展開しています。

▶ みどりづくり活動助成

地域の緑化を推進するため、地域住民や NPO 等の方々が協働で実施する樹木の植栽、幼稚園等の園庭の芝生化や花壇づくり等、地域の緑化活動を公募の上選定し、必要な経費の1/2（上限 300 万円）を助成しています。

【平成 30 年度実績】2 団体に対して、計 168 万円を助成

▶ 詳しくは P.3~4 をご覧ください。



▶ 緑化樹の配付事業

身近な“みどり”を増やすために、地域住民の方々が協働して行う地域緑化活動に対して、無償で樹木を配付し、地域と連携した市街地の緑化を推進しています。

【平成 30 年度実績】53 箇所、計 1,716 本の樹木を配付

▶ 詳しくは P.5~6 をご覧ください。



▶ 実感できるみどりづくり事業

府民・来阪者の方々が実感できるみどりづくりの実現に向け、市街地中心部や駅前等で、地域における緑化促進活動に取り組む民間事業者を「実感・みどり事業者」として認定し、緑化施設の整備にかかる経費の1/2（上限 1,000 万円）を助成しています。

【平成 30 年度実績】3 団体に対して、計 1,300 万円を助成

▶ 詳しくは P.7~8 をご覧ください。



「自然とふれあう菜園づくり。園児に豊かな感性を！」

活動主体：天美北保育園「みどりの会」/場所：天美北保育園（松原市）緑化面積：490.0㎡



また、植物の成長に欠かせない水やりや、植えた木々に集まる生きものとのふれあいを通じ、子どもたちには「いのち」への想いが芽生えてきたそうです。

同園では、月一回園庭開放を行っています。夏には園庭で「夕涼み会」を開催し、多くの地域住民の方々が訪れるなど、地域交流の場となっています。

園長先生は、今後の菜園活動について、「成長途中のブルーベリーやキウイが実をつけるのが楽しみです。実がなったら子どもや保護者の方々と一緒に収穫を楽しみたいと思っています。」とおっしゃっていました。

天美北保育園「みどりの会」は、PTA や地域住民の協力のもと、菜園活動を通じて子どもたちが自然に対して関心を深め、豊かな感性を養うことを目的として平成30年8月に設立されました。

今回、その活動の一環として、菜園の一区画に、ブルーベリーやキウイなどが植栽されました。植えた木々は、まだまだ成長途中のため、雑草との戦いは大変なようですが、「みどりの会」を中心に子どもたちも交代で水やりを行うなど、日々の菜園活動を園と地域の皆さんとが一体となって行っています。

菜園には、ブルーベリーやキウイの他にも、イチゴやサツマイモ、キュウリなどの収穫を楽しむことのできる植物がたくさん植えられていました。収穫のできる植物を植えることで、野菜嫌いな子どもたちに「自分で採ったキュウリを食べることができた」といった変化が生まれ、子どもたちの食育活動にもつながっているようです。



「子どもたちが自然と遊べる園庭を目指して」

活動主体：池田すみれこども園緑化委員会/場所：池田すみれこども園（寝屋川市）緑化面積：246.9㎡

池田すみれこども園は、平成26年に寝屋川市で初の認定こども園として開園しました。その後、平成30年5月に、地域とこども園が一体となって、園庭の緑化に取り組むことを目的として、「池田すみれこども園緑化委員会」が設立されました。

今回は、子どもたちが自然を感じられる「自然と遊べる園庭づくり」を行うため、ケヤキやソメイヨシノなどの植栽が実施されました。

広さが自慢の園庭に木々を植えたことで、子どもたちが樹木の周りをかけっこのコースに使用したり、鬼ごっこの障害物に利用したりと、子どもたちの遊びの幅がより一層広がったそうです。



樹木の周りにクローバー

樹木の周りには、遊び盛りの子どもたちが根っこを踏んでしまわないように、クローバーを植える工夫がなされています。

同園では、園庭を定期的には開放しており、年間延べ600人もの地域の方々が訪れるそうです。また、園庭の維持管理を園と地域住民の方々が一体となって行うなど、樹木を植えたことで、地域住民の方々とのおふれあいの機会が増えたそうです。

園長先生にこれからの園庭づくりについてお聞きしたところ、「今後もより一層、子どもたちが自然と遊べる園庭にするため、ウッドデッキやピオトープづくりにもチャレンジしてみたい。」とおっしゃっていたことが印象に残りました。



樹木の周りをかけっこ



集まる虫を捕まえよう！

地域のみなさんが行う緑化活動に樹木を配付しました！

▶ 配付先 53 箇所 配付本数 1,716 本

樹木の種類

セイヨウカナメモチ	414 本	サザンカ	92 本
ソメイヨシノ	378 本	キンモクセイ	73 本
ヤマザクラ	272 本	ヤマモモ	16 本
イロハモミジ	252 本	コブシ	13 本
ハナミズキ	99 本	ハクモクレン	13 本
サルスベリ	94 本		

「自分たちのまちに愛着を持ってもらいたいという思いから」

活動主体：つばさが丘東自治会／場所：つばさが丘4号公園（熊取町）

つばさが丘4号公園は、熊取町つばさが丘東地区にある公園で、日頃から多くの地域住民の方々が訪れる憩いの場となっています。また、毎年7月に開催される夏祭りには、地域住民だけでなく、他地区からも多くの方々が訪れるなど、地域の交流の場にもなっています。



本公園を維持管理している、つばさが丘東自治会では、自分たちのまちにさらに愛着を持ってもらいたいという思いから、植樹活動を行うこととしたそうです。

植栽する樹木については、自治会内で「花見をしながら住民同士で交流をしたい」、「数十年後に、この桜は子どもたち自らが植えた桜だと、話してあげたい」などの意見が出たことから、ソメイヨシノを中心に植えることにしたそうです。

植樹活動では、子どもたちにも一緒に植栽体験をしてもらおうと、植栽する1週間前に植栽穴を大人たちで掘り、準備をしたそうです。子どもたちにとってもきっと良い思い出となったことでしょう。

自治会長さんは「みんなで植えた桜の下で、子どもたちや地域住民の方々が花見をするなど、自分たちのまちに愛着をもってもらうきっかけになれば嬉しい。」との想いを語ってくれました。



緑化樹の配付事業

「季節の花があふれる住宅づくり」

活動主体：山田西第一次住宅管理組合/場所：山田西第一次住宅（吹田市）

山田西第一次住宅は昭和55年3月に建設された、全5棟150戸の分譲住宅です。同住宅の管理組合では積極的に住宅敷地内の環境整備や清掃などを行っています。

その他にも、敷地内に花を植える活動を継続的に行っており、今回は、住宅内の環境整備工事に合わせて、樹木の植栽を計画されました。

敷地内には、すでに様々な樹木が植えられており、それらとの調和性を考え、ハクモクレン、ハナミズキ、キンモクセイなど合計52本の植栽が行われました。

樹木の維持管理は、同組合が中心となって行っており、灌水施設を設置するなど、生育に配慮されていました。

その他、住民の半数ほどが、2カ月に1回程度開催される清掃活動に参加され、雑草抜きなどの樹木の管理を共に行うことで、住民間の交流が増えているとのことでした。

同組合の理事長は、「これからも、住民みんなで協力して、水やりや雑草抜きなどの樹木の管理に努め、みどりと花と建物の景観の調和を保っていきたいと思います。」とおっしゃっていました。



すくすく育つ樹木

「桜いっぱい住宅を目指して」

活動主体：星ヶ丘町桜咲咲会/場所：岸和田荒木住宅（岸和田市）

岸和田荒木住宅は、昭和36年に建設され、岸和田市北西部に位置しています。平成9年に高層団地として建て替えられ、住宅地一帯は「星ヶ丘町」の愛称で親しまれています。

平成19年には、桜を通じて地域住民の顔の見える明るく楽しい団地づくりを行うことを目的として、「星ヶ丘町桜咲咲会」が発足されました。団地がたくさんの桜で満開になるようにとの思いから、毎年十数本のソメイヨシノを植樹されています。

敷地内のグラウンドでは毎年老人クラブ主催の桜まつりが開催されており、地域交流の一大イベントになっているそうです。住民の方々は桜の季節を楽しみにされており、今後もますます地域交流が活発になっていくことでしょう。



多くの住民でにぎわう桜まつり



「解放感に癒される屋上庭園」

事業主体：株式会社近鉄百貨店／場所：大阪市阿倍野区阿部野筋／施設名：あべのハルカス

「あべのハルカス」は地上 300m、日本一の高さを誇る超高層複合ビルとして整備され、平成26年3月にグランドオープンしました。日本最大級の百貨店や展望台、美術館、ホテルなど多彩な店舗が出店しており、1日中楽しめる施設です。

この施設のウイング館 10 階屋上に、百貨店のお客様から従業員、さらには地元地域の方々まで、誰もが緑の潤いや季節感と併せて、屋上の解放感に癒される空間を提供することを目的とした、使い心地が良くて居心地の良い「ハルカスウイングガーデン」が新たに誕生しました。

ハルカスウイングガーデンは、屋上ならではの解放感を活かした立体感ある緑で構成され、ベンチを兼ねた木製プランターなどが設けられ、緑に囲まれながら小さな子供連れの家族などが、安心して時間を過ごす空間となっています。

事業主体である株式会社近鉄百貨店の担当者は「地元地域や近鉄沿線において生産された野菜や果物、加工品のマルシェなどを開催し、コミュニティの拠点にしていきたい。」とおっしゃっていました。

また、「実感・みどり事業者」(*)として、ハルカスウイングガーデンを含む売場改装を記念した抽選会を実施し、抽選会に参加した方(1,000人)に花の種を配布し、更には、緑化のPR活動として集客性の高いバザーなどを開催するなど、身近なことから緑化促進活動を始められているとのこと。

今後は、「ハルカスウイングガーデンのような施設が周辺地域へ広がっていくように、地元商店街やグループ会社、周辺地域の企業などへ地域緑化の推進活動を働き掛けていきます。」とおっしゃっていました。

(*)「実感・みどり事業者」とは・・・市街地中心部や駅前等の多くの目に触れる場所で、みどり豊かな街区等の形成を目指し、その実現に向け、緑化施設の整備と併せて、地域における緑化促進活動に取り組む民間事業者のことです。



実感できるみどりづくり事業

「みどりでつながる社員、地域」

事業主体：株式会社アサヒファシリティズ／場所：豊中市蛭池東町／施設名：アサヒファシリティズ蛭池寮 楓

「アサヒファシリティズ蛭池寮 楓」は、建物の維持管理を担う企業「株式会社アサヒファシリティズ」の独身寮です。社員同士や地域住民との自然なコミュニケーションを生み出すことを目的に、建物の間を通して外部と連続させた明るく開放的な中庭は、光と風を感じる緑豊かなパブリックスペースとして整備されました。

施設周辺の植栽計画は、かつて蛭池に存在したとされるモミジ類を主とした斜面林景観を再現し、樹木や山野草の地被類による自然な一体感を醸成したとのこと。また、建物は住宅街のスケール感に馴染むように高さを抑えて、さらに分棟にすることで街並みの風景に溶け込ませているそうです。

今後は、「みどり豊かな街並みを目指して、地域との連携によって緑化活動を広げていきたい。」とおっしゃっていました。



「みんなでみどりの風の道をつくろう！」

事業主体：コーナン商事株式会社／場所：豊中市清風荘／施設名：ホームセンターコーナン中環蛭池店

コーナン商事株式会社では、従前より、みどりの風促進区域内の店舗において、積極的に沿道緑化に取り組まれています。

今回は、中環蛭池店において、店舗の一部改修に併せて、大阪中央環状線沿いの駐車場周辺や、店舗入り口付近の交差点に面した箇所で、ツツジ等の樹木を植栽するとともに、花壇の整備やフェンス緑化を実施され、多くの方々の目を楽しませています。

今後は、「今回の緑化整備を契機として、地域全体のみどりづくりの機運を高め、より多くの人に実感していただけるみどりづくりを目指していきたい。」とおっしゃっていました。



あのとこのみどり

平成27年度にみどりの基金を活用した緑化樹配付事業で苗木を植えました。4年経ったいま、どんな風に成長しているのか訪ねてみました。

「花いっぱいふれあいの場」

大利町自治会／大利公園（寝屋川市）

【事業名】平成27年度 緑化樹配付事業

【緑化の概要】

大利公園は、地域の子どもから大人までが安らげる、地域に愛された花いっぱいの公園となるよう、平成27年度に多くの方々が力を合わせて、ソメイヨシノやヤマザクラなど14本を植栽されました。

（ヤマザクラ、ソメイヨシノ等14本）



4年後…

【近況報告（令和元年夏）】

植栽したソメイヨシノの下では、子どもたちが花や昆虫とふれ合うなどして楽しく遊び、春にはお花見をする親子連れも多くいるそうです。その他の植栽した樹木も地域と一体となって適切に維持管理が行われているため、すくすくと成長していました。

また、大利公園は地域交流のイベントに利用されることが多く、夏に開催される盆踊り大会などは、地元の住民だけではなく、周辺地域からも多くの方々が参加されるなど、地域住民の交流の場となっているそうです。



あのとこのみどり

平成28年度にみどりの基金を活用して緑化活動が始められました。3年経ったいま、どんな風に成長しているのか訪ねてみました。

「子供たちが元気に走り回る楽しい園庭」

石川こども園みどり愛好会「くすのき会」／石川こども園（河南町）

【事業名】平成28年度 みどりづくり活動助成

【緑化の概要】

石川こども園みどり愛好会「くすのき会」は、子どもたちが屋外でめいっぱい遊べるよう、地域住民と一緒に、園庭の芝生化をされました。（緑化面積 1054.8 m²）



3年後…

【近況報告（令和元年夏）】

3年前に整備された芝生は、園児や保護者が一緒になって草むしりや、適宜肥料を与えるなどして、適切に維持管理されており、植えた当時より美しい芝生となっていました。

芝生があることで、子供たちの擦り傷などが減っただけでなく、地面からの照り返しが和らぎ、熱中症予防にもなっているようです。園庭を子どもたちが元気に走り回る姿が印象的でした。

園庭はサッカー教室や夏祭りにも活用されており、園児だけでなく、地域の多くの方々にみどりを身近に感じてもらえる場所になっているそうです。



寄附者のご紹介

みどりの基金にご寄附いただき、ありがとうございます。改めてお礼申し上げます。

平成30年度にご寄附いただいた方々のお名前をご紹介します。（※公表承諾者のみ、五十音順）

▶ 個人

3名の方

▶ 法人（団体を含む）

株式会社青木松風庵 様
株式会社エイチエスケイ 様
エコバシ株式会社（株式会社グリーンズコーポレーション） 様
大阪厚生信用金庫 様
大阪厚生信用金庫チャリティコンサート 様
学校法人大阪電気通信大学 様
大阪府立大学生生活協同組合 様
関西エクステリアフェア2018実行委員会 様
株式会社近畿大阪銀行 様
近畿中高層不動産協会 様
株式会社セオリーファクトリー 様
株式会社タカミエンジ 様
トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社 様
南海電気鉄道株式会社 様
株式会社日成アドバンス 様
日本富貴蘭会 様
ビーズ株式会社 様
合同会社ヒナックス 様
報知新聞社（公益財団法人報知社会福祉事業団） 様
森六ケミカルズ株式会社大阪支店 様
ほか2団体

▶ 寄附金の推移（平成31年3月31日現在 基金残高3億7,797万5,568円）

年度	件数	寄附金
● 平成30年度	43件	9,671,973円
● 平成29年度	50件	11,142,197円
● 平成28年度	41件	12,609,743円
● 平成27年度	39件	11,499,576円
● 平成26年度	46件	9,846,786円

タイアップ事業のご紹介

広報・販売促進活動の中で社会貢献活動を行う「コース・リレイティッド・マーケティング」と呼ばれるご協力が増えています。

株式会社青木松風庵

対象商品販売額の一部をみどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：平成 21 年 1 月から

寄附概要：対象商品販売額の一部を寄附

- ・みるく饅頭「月化粧」
(平成 24 年 2 月～)



エコバシ株式会社

割りばしの箸袋に広告を掲載した「環境（エコ）」に良い「ワリバシ」＝「エコバシ」を大学やコンビニに配布するサービスを提供されており、箸袋に掲載した広告料の一部をみどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：平成 30 年 6 月 26 日から 8 月下旬まで(音楽ライブイベント

「RUSHBALL2018」の告知箸袋
合計 12万膳を 43 大学で配布)

寄附概要：イベント広告料の 1% を寄附



大阪厚生信用金庫

大阪厚生信用金庫は、お客様、自治体、金庫職員が一体となって環境に取り組む活動「こうせいエコエコキャンペーン」等を通して、「持続可能な社会」の実現に努められています。

この一環として、毎年度末の定期預金預入残高に
応じ、みどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：平成 20 年 8 月から

商 品：こうせいエコ定期わかば

寄附概要：毎年、3 月末日の預入残高の 0.02%
相当額を寄附



大阪電気通信大学

大阪電気通信大学内に設置された紙コップ自動販売機の売上の一部を寄附いただく「+10(プラステン)プロジェクト」を実施いただいております。

販売期間：平成 22 年 12 月 1 日から

販売場所：寝屋川キャンパス D 号館とグラウンド
の間に設置された自動販売機(1 台)

寄附概要：紙コップ飲料 1 杯につき 10 円をみどりの基金(5 円)と大阪ミュージアム基金(5 円)に寄附



タイアップ事業のご紹介

大阪府立大学生協同組合

大阪府立大学内に設置された紙コップ自動販売機の売上の一部を寄附いただき、「+10(プラステン)プロジェクト」を実施いただいています。

学内広報に際しては、学生クラブ「環境部エコ口助」の全面的なご協力をいただいております。

販売期間：平成22年9月21日から

販売場所：大阪府立大学中百舌鳥キャンパス
文化部室前自動販売機(1台)

寄附概要：紙コップ飲料1杯につき10円を、みどりの基金(5円)と大阪ミュージアム基金(5円)に寄附



株式会社タカミエンジ

省エネ化に伴う電気工事請負時に、削減されたCO₂量に応じてご寄附及びホームページ等において広報協力いただいております。

協力期間：平成31年3月から

寄附概要：省エネ化に伴う電気工事請負時に、削減されたCO₂量に応じて寄附

エコ電ジャーがエネルギーの無駄を見つけCO₂排出をカット！



株式会社 タカミエンジ
TAKAMI-ENJI

トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社

トヨタ新大阪グループ6社(トヨタ新大阪販売ホールディングス株式会社、トヨタカローラ新大阪株式会社、ネットトヨタ新大阪株式会社、DUO新大阪株式会社、株式会社トヨタレンタリース新大阪、株式会社新大阪21)で、各店舗への募金箱の設置や社員の環境基金を活用して、みどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：平成21年9月3日から

寄附概要：

- (1)「トヨタ新大阪グループ環境基金」を設置し、6社の社員から募金を募り、その全額を寄附
- (2)各店舗での募金箱の設置



タイアップ事業のご紹介

南海電気鉄道株式会社

大阪府と南海電鉄は、平成 21 年 6 月に「グリーンパートナー協定」を締結し、南海沿線における豊かなみどりづくりや自然環境保全を推進しています。

また、岬町の多奈川ビオトープのほか、堺第 7-3 区共生の森づくりなどで協同して保全活動を行っており、これらの活動への支援として、みどりの基金に寄附をいただきました。



株式会社日成アドバンス

自社ブランドマンション「アドバンスシリーズ」の販売実績にあわせて、みどりの基金に寄附いただいております。

協力期間：平成 22 年 3 月 1 日から

寄附概要：自社ブランドマンション「アドバンス シリーズ」の販売実績に対し、規定額を毎月末に寄附



ビーズ株式会社

CO₂排出抑制やごみの削減の取組みの一環として、アウトドア用テントや寝袋の生産段階で生じる生地の端切れを再利用し、自社ブランドのDODより「リサイクルエコフラッグ」として販売。

協力期間：平成 25 年 8 月 1 日から

寄附概要：「リサイクルエコフラッグ」の販売 1 個につき 10 円を寄附



タイアップ事業のご紹介

大阪厚生信用金庫 チャリティコンサート

平成30年10月20日に開催された第10回CO-SEIチャリティコンサートでは、平成21年の第1回からと同様、コンサートのチケット販売代金のすべてを寄附いただきました。また会場内募金箱にもたくさんの寄附を頂戴しました。

当日は約1,200人の方々が、弦楽合奏等の演奏を楽しみました。

開催日時：平成30年10月20日

会場：大阪中央公会堂

来場者数：約1,200人

協力内容：・チケット販売代金のすべて
・会場での募金箱の設置

主催：大阪厚生信用金庫



関西エクステリアフェア2018

「第13回関西エクステリアフェア2018」において、主催社と出展企業のご協力を得て出展料の一部を寄附いただきました。

開催日時：平成30年6月7・8日

会場：インテックス大阪1・2号館

協力内容

(1) 大阪府みどり施策PRブースの設置

(2) イベント収益の一部を寄附

主催：第13回関西エクステリアフェア2018実行委員会



報知新聞社（公益財団法人報知社会福祉事業団）

大健康チャリティーウォーク

平成30年11月18日に中之島周辺を舞台に開催された「大健康チャリティーウォーク」では、参加費の一部（ウォークマイレージ）とオークションの売り上げ及び報知新聞社からの寄附をいただきました。

開催日時：平成30年11月18日

参加人数：約1,000人

協力内容：参加費の一部とチャリティーオークションの売り上げ及び報知新聞社からの寄附

主催：報知新聞社



その他の基金のご紹介

大阪府みどりの基金は、「緑化の推進及び良好な自然環境の保全」を目的とし、皆様のご寄附を活用して、様々な取組みを展開しています。取組みごとに区分して、事業を実施しています。

生物多様性保全基金

自然環境の保全・野生生物の保護のため「生物多様性保全基金」を設置しています。

「生物多様性保全基金」は、府内における野生動植物の生息・生育環境の保全・再生・創出や、自然環境教育の推進、野生鳥獣の保護などに活用しています。

▶ 寄附金の推移（平成31年3月31日現在 基金残高 739万 3,635円）

年度	件数	寄附金
● 平成30年度	1件	2,500,000円
● 平成29年度	1件	2,500,000円
● 平成28年度	2件	2,537,000円



共生の森づくり基金

堺第7-3区産業廃棄物処分場において、自然環境の保全、再生のため「共生の森づくり基金」を設置しています。

「共生の森づくり基金」は、堺第7-3区産業廃棄物処分場内の「共生の森づくり」において、府民、NPO、企業など多様な主体との協働による自然環境の創出に活用しています。

▶ 寄附金の推移（平成31年3月31日現在 基金残高 6,400万 8,884円）

年度	件数	寄附金
● 平成30年度	2件	967,500円
● 平成29年度	4件	1,173,572円
● 平成28年度	4件	1,523,100円



木育基金

子どもの育成環境の向上や森林の大切さや理解を深めるなど、健全な森林を育成するために「木育基金」を設置しています。

「木育基金」は、幼稚園や保育園等において地域産材[※]を使った机・椅子、おもちゃ等の導入を推進する「木とふれあう木育推進事業」に活用しています。[※]都道府県の認証制度等により産地証明がなされている木材。

▶ 寄附金の推移（平成31年3月31日現在 基金残高 966万 8,470円）

年度	件数	寄附金
● 平成30年度	3件	3,425,279円
● 平成29年度	3件	4,029,904円
● 平成28年度	4件	8,378,200円



「大阪府みどりの基金」への寄附

皆様からいただいたご寄附は、大阪のまちにみどりを増やす取組みなどに活用させていただいております。街にうるおいや安らぎをもたらしてくれる“みどり”を増やすために、是非ご協力ください。

「大阪府みどりの基金」へのご寄附のお申込み方法は、下記のとおりです。

▶ インターネットからの申込方法

インターネットで下記の大阪府ホームページ「みどりの基金への協力」ページへアクセスいただき、

- (1)「クレジットカードで申し込む」
 - (2)「振込用紙の送付を申し込む」
- のいずれかをお選びいただけます。

■大阪府ホームページ「みどりの基金への協力／ご寄附の申込み」ページの URL

⇒ <http://www.pref.osaka.jp/midori/kikin/kifu.html>

(1)「クレジットカード」でお申込みの場合のお手続き

- ・ホームページ上の「クレジットカードで申し込む」のバナーをクリック。
- ・まず、メールアドレスをご登録いただき、「申請者 ID」を取得。
- ・申請者 ID が取得できましたら、この ID・パスワードで ID 認証いただいた上で、「お名前」「住所」「寄附金額」「(希望される)連絡方法」「クレジットカード情報」などを、画面に従い入力します。
- ・ご入力完了の後、事務局よりご希望いただいた「連絡方法」で、確認のご連絡をさせていただきます。確認ができましたら、お申込み完了とさせていただきます。

(2)「振込用紙」でお申込みの場合のお手続き

- ・ホームページ上の「振込用紙の送付を申し込む」のバナーをクリック。
- ・「お名前」「住所」「連絡先」「寄附金額」「希望される振込用紙」などを、画面に従い入力します。
※振込用紙は、「金融機関」または「ゆうちょ銀行」のいずれかをお選びいただけます。
- ・ご入力完了の後、事務局より、確認のご連絡をさせていただきます。
確認ができましたら、ご希望のお振込用紙を送付いたしますので、お振込窓口にて手続きをお願いいたします。

寄附のメリット（税制上の優遇措置）

「大阪府みどりの基金」へご寄附いただいた場合、下記のような税の優遇措置を受けることができます。

(1) 個人のご寄附の場合

個人住民税及び所得税の寄附金控除が受けられます。
※ただし、原則、確定申告の手続きが必要です。

(2) 法人のご寄附の場合

寄附金相当額の全額を損金算入できます。



▶ 「大阪府みどりの基金」の寄附に関するお問合せ窓口

大阪府環境農林水産部 みどり推進室 みどり企画課 都市緑化・自然環境グループ

<電話> 06-6210-9558

<FAX> 06-6210-9551 ~タイアップ事業についても、お気軽にお問合せください~



岸和田荒木住宅



つばさが丘4号公園



大和公園



ホームセンターコーナン中環蚩池店



アサヒファシリティズ蚩池寮 楓 (株式会社アサヒファシリティズ)

国連では、2030年までの国際目標として「持続可能な開発目標（SDGs）」が2015年9月に策定されました。

本報告書は、SDGsに掲げる17のゴールのうち以下のゴールの達成に寄与するものです。



大阪府では、SDGsの推進を図り、SDGs先進都市をめざします。

大阪府みどりの基金

検索



大阪府

環境農林水産部みどり推進室みどり企画課

〒559-8555 大阪市住之江区南港北1丁目14-16 大阪府咲洲庁舎 22階

TEL 06 (6210) 9558 / FAX 06 (6210) 9551

メールアドレス midorikikaku@sbox.pref.osaka.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.osaka.lg.jp/midori/kikin/>

令和2年3月発行